



わが町の魅力を見つめましょう

子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会 広報紙 No.31 2021年9月17日発行

鈴木知事が確認したかったこと 最終処分場を受け入れる意向があるのか

2020年9月3日、鈴木知事が来町し、片岡町長と会談しました。その到達点はいったい何だったのか。一年たった今、Youtubeで見られるHTBの報道などをもとに、あらためて振り返ってみます。

【鈴木】概要調査まで町長はやるべきという話がありました。文献調査は、私は法律上意見を申し上げる機会がないわけですが、概要調査に行かれるのであれば反対の意見を述べたい。

【片岡】これから日本は外交の中で生きていかなければならない。その日本がこの核のゴミに関してあんまりにも無責任な態度を取り続けると、いろんな外交にも影響がでてくるんじゃないか。どこかでパンドラの箱を開けると言いますか、一石を投じないとまずいんじゃないか。

【鈴木】文献調査ですが、直ちに最終処分場に直結するという話ではないのですが、処分場法上は最終処分場の建設を選定するにあたって調査をしていこう、対話をしていこうというファーストステップになりますので、条例制定の趣旨には相反するところがある。

【片岡】条例が法律の上に行くということはありません。私が一番に手を上げたという、一石を投じたというのは、当然この事業の名目は最終処分場のための目的が前提ですから、それやる気ないで手を挙げるといことは国に対しても失礼な話です。

【鈴木】奨学金をもらいながら学びながら行くんだという話がありましたけれども、奨学金を出すのが国だとすれば、ある意味では学校に行くお金を出す時に中

退をすることを前提に奨学金を出すことにならない話でもあると思いますので、慎重に皆さんでご議論していただいた中で結論を出していただきたい。

【片岡】極力中退にならないようにですね。

【鈴木】中退にならなかつたら、ここ（施設建設地の選定）まで行ってしまおう。

【片岡】私はそこまで行くべきだと思っているんですよ。個人的にはね。今の若い人たちが責任をもって、そこで前に進むか進まないか、それだけの実力をつけてください。

【鈴木**ぶら下がり**会見】核抜き条例については将来にわたっても受け入れがたいことを宣言している。条例制定の趣旨に鑑みればそれは相いれないということになる。最終処分場に寿都がなるということも可能性としてはある。というなかで、手続きを進めていくということなのかと思いますので、そういったことであれば条例の順守をしていただきたい。

鈴木知事の目的は、片岡町長が最終処分場受け入れを視野に入れているのか確認すること、だったと言えます。片岡町長は、「個人的にはそこまで行くべきだと思う」と回答しました。「そこ」は精密調査を意味していたと後の会見で訂正していますが、会談の様子はそう見えません。知事は最後のコメントのように「最終処分場に寿都がなる可能性はある。」と懸念して条例の順守を求めているのです。鈴木知事が寿都までやってきた意味を考えてみませんか？



HTB 動画

魅力いっぱい 私たちの町 寿都町



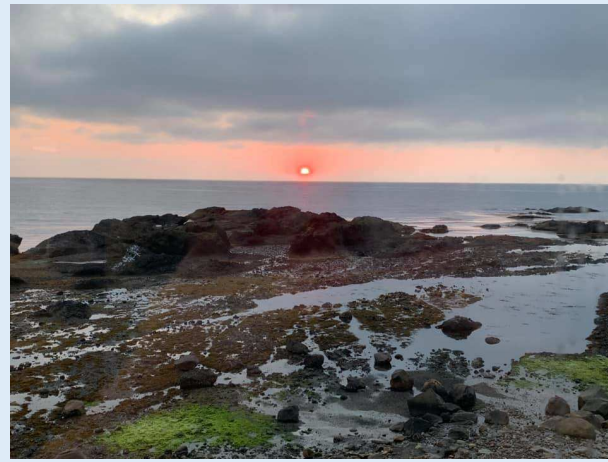
ウニ丼
「夏の宝石」



生たきしらす
「寿都名物！」



釜揚げしらす
「春だけの味だよ」



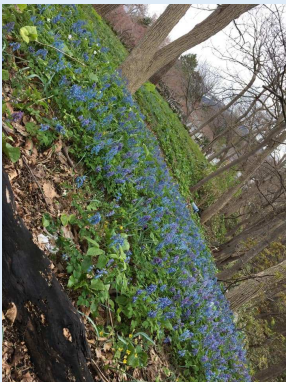
海に沈む夕日
「海と空を真っ赤に染める」



浜中海岸
「日本一(?) きれいな砂浜！」



イカ刺し
「前浜とれたて」



エンゴサク
「春を知らせる」



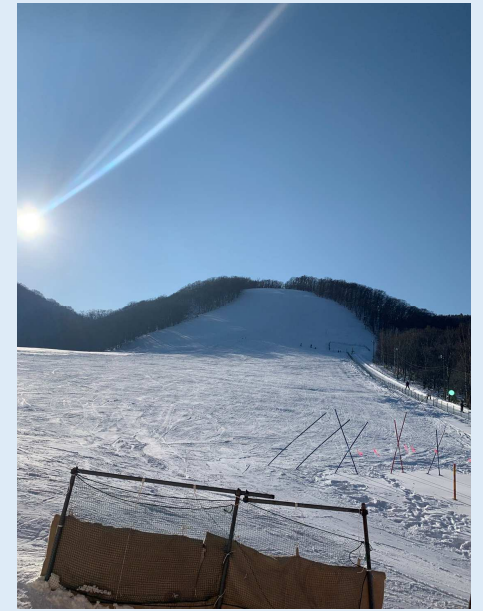
巨大ミズナラ
「月越の守り神」



寿都漁港
「漁師さん美味しい魚ありがとう」

私たちの寿都町に核のゴミはいりません。

私たちの住む寿都は、豊かな海と山と川に恵まれた町です。私たちは、それが生み出す四季折々の恵みによって生かされてきました。海では、ホッケやサケ、コウナゴなどを漁獲し、その加工品は町の名産品となっています。山には山菜やキノコが生え、川にはアユやヤマメが泳ぎます。寿牡蠣は、山の栄養を川が海に運んで育まれる寿都ならではの特産品です。豊かな自然と食に恵まれた故郷を私たちは誇りに思っています。



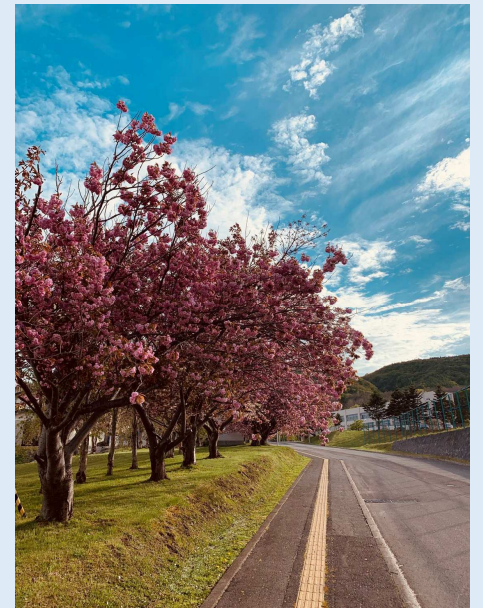
町民スキー場
「町を一望できるよ」



牡蠣
「日本一の味！」



寿都神社
「後志最古の神社」



寿都高校
「桜並木が美しい」



六条海岸
「磯遊びに最高！」

美味しい我が故郷③



糠ぼっけを焼きました。少し焦げましたがやっぱり美味しい。ババ貝をパスタに。フクラギの刺身。今日も寿都の海の幸ばかり。美味しく頂きました。

町民の会川柳⑤

寿都町 波の音から 今日になる
子に孫に 寿都の海を 遺さねば
あいまいな 肌感覚を 風が消す
星仰ぎ 機関区長に 誓う日々
わからぬか ただより高い ものはない
そのカネを なぜにくれるか 考えよ
忍び寄る ニューモの陰に 毅然とし
またニューモ? よくよく見たら 毛生え薬
肌でなく みんなの意見で 進めよう
これは夢 何度願った ことでしょう
したる汗 夢を訴え ブザー押す
日曜日 風太を探し 町探検
この町が 変わるかどうか あなた次第
ふるさとを 想う気持ちは みな同じ

(の)(の)(の)(つ)(や)(や)(や)(ん)(ん)(ん)(秋)(秋)(秋)(秋)

あなたの川柳もぜひお寄せください。
kakugomino@gmail.com

寿都鉄道元機関区長のご冥福をお祈りします

この7月に、寿都出身の古老、佐藤喜悦さんが亡くなりました。寿都に生まれ育ち、寿都鉄道の機関区長として活躍された方の100歳の大往生でした。その佐藤さんが昨年、生まれたばかりの町民の会にメッセージを寄せてくださっていました。いま一度紹介いたします。

「美しい町が核のゴミの最終処分場になることは承服できません。私の故郷が汚されようとしています。もう100歳になり、いつ死んでもいい命ですが、寿都がいつまでも美しく住みよい町であることを望んでいます。今年は鉄道100周年、いまでも私の頭のなかでは機関車が走っています」(広報紙 No2)

これからも佐藤さんの想いを受け継いで、私たちは活動してまいります。



子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会

事務局 048-0401 寿都郡寿都町字新栄町 101-6

TEL/FAX : 0136-62-3630 kakugomino@gmail.com

HP : <http://kakugomi.no.coocan.jp/>

FB : <https://www.facebook.com/106569234530018/>

北海道銀行寿都支店(店番号 304)普通 0481374

ゆうちょ銀行 記号:19070 番号:44246811

